

民間教育最高功労賞



株式会社京進 代表取締役会長

立木 貞昭 先生

民間教育最高功労賞



株式会社イング 名誉顧問

青木 辰二 先生

日本民間教育大賞 授賞式

記念講演会 祝賀会



オンラインで参加した
(一社) 日本青少年育成協会
増澤空 会長



下村博文 衆議院議員
(元文部科学大臣)



大島九州男 元参議院議員



授賞式と祝賀会で司会を務めた
(株) ヒューマレッジの木村吉宏 代表

7月13日(月)東京・神田の学士会館において、日本民間教育大賞選定会議主催「日本民間教育大賞授賞式・記念講演会・祝賀会」が盛大に開催された。3月18日に予定されていたこの会は、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期となり、この日に開催することになった。ソーシャルディスタンスを保つために入場者数は例年の3分の1に制限され、一部の民間教育関係者はオンラインでの参加となった。

日本民間教育大賞は、満75歳以上の業界関係者を対象とする「民間教育最高校了賞」と没後10年以内の故人を対象とする「民間教育特別功労賞」(今回は該当者なし)の2部門で構成されている。

記念講演会では、株式会社学究社・取締役会長兼社長の河端真一氏が「この先10年の学習塾業界を考える」をテーマに講演を行った。

授賞式では、選定委員を代表して、全国学習塾協同組合・森貞孝理事長が「受賞された先生方のあとに続き、多くの民間教育の先生方がさらに社会に貢献し、学習塾や民間教育のイメージアップになるような努力をしていただきたい」と挨拶。その後、同賞選定委員が表彰状と壺を贈るとともに、受賞された先生方がその喜びと感想を述べた。一般社団法人日本青少年育成協会・増澤空会長は「私も今年で78歳になります。皆さんと一緒にこの日本民間教育大賞を1年でも長く支えていきたい」と、閉会の辞を述べた。

祝賀会では、民間教育関係者が受賞された先生方にお祝いの言葉を述べ、情報交換や名刺交換などを行った。元文部科学大臣の下村博文衆議院議員は「受験勉強のみならず、今の10倍、20倍の視野をもって子どもたちのサポーターになることが、皆さん民間教育の存在価値だと思います。本日は本当におめでとうございます」と挨拶した。

ソーシャルディスタンスを保つために大勢の皆様へご参加の案内が叶わずまことに申しわけございまして。誌面を通して皆様方と一緒に受賞された先生方をお祝いさせていただけると大変嬉しいです。

日本民間教育大賞授賞式 記念講演会
日本民間教育大賞選定会議 / 協力・(株)塾と教育社



日本民間教育大賞選定会議《委員》
(団体名50音順)

- ・一般社団法人 日本青少年育成協会
- ・学習塾公開企業協議会
- ・公益社団法人 全国学習塾協会
- ・私塾協同組合連合会
- ・全国学習塾協同組合
- ・全日本私塾教育ネットワーク
- ・特定非営利活動法人 学習塾全国連合協議会
- ・特定非営利活動法人 全国教育ボランティアの会
- ・民間教育連盟

顧問 下村博文 衆議院議員
顧問 大島九州男 元参議院議員



● 略歴
1944年4月京都市生まれ。75年、京都市東山区に「京都進学教室」を創立。81年に法人化。88年、ドイツKYOTO SHINGAKU SCHOOL (GmbH, 現 Koshi Gmbh) を設立。97年、商号を株式会社京進に改称。99年、同社を大阪証券取引所、京都証券取引所に上場。2004年、個別指導のフランチャイズ事業を開始。11年、保育事業を開始。13年、東京証券取引所市場第2部に移行。

● 受賞のご感想
本日はこのような素晴らしい賞をいただき、ありがとうございます。創業して45年になりますが、つねに改善・改革をやっています。学習塾の方は、小中高生、幼児教育という形で展開し、ドイツ、アメリカのニューヨーク、中国の広州などでも広がりました。そのほか日本語学校をミャンマーなど16カ所で運営しております。現在

● 授賞理由
京都府を基盤に全国の民間教育・私塾教育の発展に寄与するとともに、保育事業の振興や私塾教育の海外展開に寄与した功績。

● 授賞のご感想
本日は本当におめでとうございます。私自身、人々との出会いが大好きで、それがまた自分の喜びでもありました。そして一つの出会いを通じてお互いに成長する。私は生徒が好きで、生徒が成長してくれて私も成長していくのが大きな喜びでした。私が大学を卒業した翌年、脱サラして昭和44年に英会話センターを創業いたしました。その後時代の波

● 授賞理由
本日は本当に素敵な賞をいただきました。ありがとうございます。私自身、人々との出会いが大好きで、それがまた自分の喜びでもありました。そして一つの出会いを通じてお互いに成長する。私は生徒が好きで、生徒が成長してくれて私も成長していくのが大きな喜びでした。私が大学を卒業した翌年、脱サラして昭和44年に英会話センターを創業いたしました。その後時代の波

● 授賞理由
本日は本当に素敵な賞をいただきました。ありがとうございます。私自身、人々との出会いが大好きで、それがまた自分の喜びでもありました。そして一つの出会いを通じてお互いに成長する。私は生徒が好きで、生徒が成長してくれて私も成長していくのが大きな喜びでした。私が大学を卒業した翌年、脱サラして昭和44年に英会話センターを創業いたしました。その後時代の波

● 授賞のご感想
本日は本当におめでとうございます。私自身、人々との出会いが大好きで、それがまた自分の喜びでもありました。そして一つの出会いを通じてお互いに成長する。私は生徒が好きで、生徒が成長してくれて私も成長していくのが大きな喜びでした。私が大学を卒業した翌年、脱サラして昭和44年に英会話センターを創業いたしました。その後時代の波

玉城邦夫先生

全国学習塾協同組合 理事長
有限会社 修学舎 代表取締役



民間教育最高功労賞



● 略歴
1944年8月神奈川県横浜市生まれ。学習塾専任講師として4年間勤務したのち81年3月、千葉県習志野市に「修学舎」を創立。88年3月に千葉県から認可された「千葉学習塾協同組合」の設立に尽力。3期6年間同組合の理事長を務める。92年通産大臣（現経産大臣）認め「全国学習塾協同組合」では専務理事を経て現在副理事長を務める。

● 授賞理由

千葉県を中心とする地域の民間教育・私塾教育の発展に寄与するとともに、全国の私塾事業者間の交流・連携に寄与した功績。

受賞のご感想

私は大学を出てから足かけ10年、商社マンとして世界を飛び回っていました。その後この学習塾業界に入り、44年目となりました。全国学習塾協同組合には1988年に入り、組合の世話をやったことになりました。ここ20年間は森貞孝先生のもとで組合を支えておりますが、このときの私の活動が評価されてこの賞の受賞に至ったのではないかと思います。

先ほど青木先生がこの仕事のすばらしさについてお話しになられました。私は10年間商社マンとして数字を追いかける毎日を送ってききましたが、子どもたちと日々触れ合うことができ、その成長に関わるのが嬉しくて、この年になっても週に5日か6日は教室で教鞭をとっています。

実は8月8日、10日、2泊3日で中3生の特訓合宿を行う予定でしたが、職員は猛反対。保護者からも「塾長、本当にやるんですか？」という問い合わせの電話が入っています。「やりますよ」と言いながらも、心の中ではやっていたいものかどうかちよつと悶々としたところがあつたのですが、河端先生の講演をお聴



きして、大丈夫だと思えるようになりました。要するにバスの中でひと言も喋らないようにすればいいわけです。今日は本当にありがとうございました。

西村道子先生

株式会社 昴 代表取締役社長



民間教育最高功労賞

● 略歴
1942年2月鹿児島県生まれ。65年、鹿児島市に「鶴丸予備校」創業。72年、「有限会社 教学社 鶴丸予備校」へ法人化。91年、「株式会社 昴」へ組織変更。92年、宮崎県に出店。以後、熊本県、福岡県にも事業展開。95年12月同社を日本証券業協会に店頭登録。2004年12月、ジャスター証券取引所に上場。06年3月、同社代表取締役社長。

● 授賞理由

鹿児島県を中心とする九州一円の民間教育・私塾教育の振興に寄与するとともに、産業としての民間教育業の発展に寄与した功績。

授賞に寄せて

西村道子氏は当日ご出席の予定

だったが、都合によりご子息で取締役の西村秋氏が代わりにご出席することになっていった。が、その秋氏も当日になって急きょご出席できなくなり、(株)成学社の太田明弘会長が代わりに表彰されることとなった。

「本来なら、今は亡き株式会社昴の会長、西村佳夫がいただくのが筋だとは思いましたが、素直に頂戴したいと考えました」と、のちに述べた西村道子氏。

昴は、小・中学生及び高校生対象の進学塾。学習に関する出版物の発行やラジオ放送、また全九州模試・全九州学力テストを実施している。1965年、鶴丸予備校として鹿児島市で創業。福岡・熊

本・宮崎・鹿児島県の4県で65校、開設。2004年12月、ジャスター上場。
昴の教育は、真に世のため人のためになる「人財づくり」。「師、心に灯をともし人」をモットーに、今後も人材育成に力を注いでいく。
「小学校時代はすべての基本だと思えます。基礎力というのは、コソコソとキツイことを我慢しなければ得られないことが多いものです。その過程で、我慢する力、忍耐力、努力する力、達成感などを身につけさせる、それが生きる力にもつながると思っています」と、以前西村道子氏は本誌の取材で語っていた。



柳田晋次先生

日米文化学院 理事長・学院長
一般財団法人 八千代国際交流基金 理事長



民間教育最高功労賞

● 略歴
1941年7月栃木県生まれ。82年に「日米文化学院」創立。「千葉学習塾協同組合」の振興に尽力し2001年、同組合理事長に就任。05年、英国立ハル大学客員教授。07年、英国シエフィルドカレッジ Honoray Fellow。09年、中央大学評議員、13年同大学学員会副会長。青少年の海外留学支援にも尽力し14年、二般財団法人八千代国際交流基金 理事長。

● 授賞理由

千葉県を中心とする地域の民間教育・私塾教育・国際交流の発展に寄与するとともに、私塾事業者間の連携に寄与した功績。

受賞のご感想

すばらしい賞をいただき、身に余る光栄です。本当にありがとうございます。ありがとうございました。心から感謝申し上げます。

私は英会話教室から始めたのですが、一つだけ誇れることは、1500名の生徒をイギリスのヨークシャーに送ったことです。英語教育に関しては、英会話教室、講師の派遣、留学事業を行っております。また、財団を立ち上げ、

スピーチコンテストを開催しています。さらに最近では、小学生を対象とした「スーパーイングリッシュコース」を設け、ネイティブ講師と日本人講師のチームティーチングによる授業を行っています。
塾業界というのは大変すばらしい業界で、持続可能性のある業界だと確信しております。そして本日は長男の浩靖と同期できることを大変嬉しく思っております。学習塾部門は長男が運営していて、そちらの方が主力となっております。

この感激を共有し、お世話になった皆様方に少しでもご恩返しができるように、彼に大いに期待し、切望し、大きな期待感を持って頑張ってくれることを祈念して、ご挨拶させていただきます。本日はまことにありがとうございました。



日本民間教育大賞

民間教育最高功労賞
青木辰二殿

あなたは多年にわたり民間教育の発展に尽力されました。その功績は特に顕著であり後進の範たるにふさわしいものであります。よって本賞を贈り長年の功を讃え表彰致します。

2020年7月13日

日本民間教育大賞選定会議

- 委員 安藤大作 公益社団法人全国学習塾協会
委員 坂田義勝 私立協同組合連合会
委員 佐藤芳治 特定非営利活動法人全国教育者ボランティアの会
委員 神野十和田 全日本私塾教育ネットワーク
委員 西村 秋 学習塾公開金業協議会
委員 沼田広慶 特定非営利活動法人学習塾全国連合協議会
委員 増澤 空 一般社団法人日本青少年育成協会
委員 森 貞孝 全国学習塾協同組合
委員 森本 一 民間教育連盟
顧問 下村博文 衆議院議員
顧問 大島九州男 元参議院議員

日本民間教育大賞

民間教育最高功労賞
立木貞昭殿

あなたは多年にわたり民間教育の発展に尽力されました。その功績は特に顕著であり後進の範たるにふさわしいものであります。よって本賞を贈り長年の功を讃え表彰致します。

日本民間教育大賞

民間教育最高功労賞
西村道子殿

あなたは多年にわたり民間教育の発展に尽力されました。その功績は特に顕著であり後進の範たるにふさわしいものであります。よって本賞を贈り長年の功を讃え表彰致します。

日本民間教育大賞

民間教育最高功労賞
玉城邦夫殿

あなたは多年にわたり民間教育の発展に尽力されました。その功績は特に顕著であり後進の範たるにふさわしいものであります。よって本賞を贈り長年の功を讃え表彰致します。

日本民間教育大賞

民間教育最高功労賞
柳田晋次殿

あなたは多年にわたり民間教育の発展に尽力されました。その功績は特に顕著であり後進の範たるにふさわしいものであります。よって本賞を贈り長年の功を讃え表彰致します。

